

A dark blue vertical bar on the left side of the page, with a blue arrow pointing to the right, overlapping the title text.

期日前投票と投票率

政治体制の違いによる投票の違い

A decorative graphic consisting of several thin, curved lines in shades of blue and grey, resembling stylized grass or reeds, located in the bottom left corner.

経済学部、経済学部、4年兎本陸

専門ゼミナール第3部[根元]

投票率低迷傾向が問題視される中、投票率向上を目的に期日前投票が導入されているが、本当に効果があるのだろうか。本研究で検討する投票率とは、議会選挙における投票率とする。米国など1つの国に絞ってこれまで投票率向上を目的とした投票方法が目的達成を実現している例はあるが、複数の国々を対象とした研究は見つからなかった。

そこで本研究では、1つの国ではなく複数の国々を対象として期日前投票が投票率向上を実現しているのかを検証した。国によって政治体制が異なるため、今回は回帰分析という手法を用いて民主主義国と非民主主義国に場合分けすることで、投票の意味の違いの明確化を試みた。全世界や非民主主義国を対象として分析をすると、期日前投票による投票率の改善が見受けられなかったのに対し、民主主義国では期日前投票により投票率が上昇したことが分かった。投票率向上には多寡に影響を与えるであろう他の要因として、郵便投票など他の投票方法についてのさらなる分析が望まれる。